

国保税来年度8%以上引き上げへ!

コロナ禍で被保険者の所得が下がるから、税率上げないと
税収確保できない・まさに血も涙もない仕打ち

市は3月議会に国民健康保険税を平均8%以上引き上げる議案を提出すると、沼田市議会民生福祉委員協議会に報告がありました。

担当課長は、国保財政は来年度に被保険者の所得が下がり、赤字になると推計されるので、税率を上げざるを得ないと述べました。

井之川博幸委員は、「コロナ禍の中で被保険者は大変厳しい生活を余儀なくされている。事業者が多い国保の被保険者は所得が大幅に低下している。それを理由に税率を引き上げるとするのは、コロナ禍で苦しんでいる被保険者にさらに負担を増やすことになり、まさに血も涙もないやり方だ」と批判し、「コロナ禍で医療抑制も広がり、来年度は大幅な赤字にならないのではないかと、まず引き上げずに様子を見るべきだ」と主張しました。市の推計でも赤字額は7千万円ほどとなっているので、

いままで行ったことがあるように、一般会計から繰り入れれば引き上げなくて済みます。また、3年前には10.8%引き上げたばかりです。

今回は、医療分、後期支援分、介護納付金の合計で、所得割11.3%を12.3%へ1.0%、均等割43,500円を49,500円へ6,000円、平等割35,900円を36,900円へ1,000円それぞれ引き上げます。



井之川博幸市議



介護保険料は0.8%引き上げへ

介護保険料は3年ごとの見直しの時期になります。第1号被保険者65才以上の保険料は、基準額で74,300円(月額6,191円)が74,900円(月額6,239円)へ600円、0.8%引き上げられます。10段階ある最少の段階は22,400円で200円、最大の段階は142,300円で1,200円の引き上げとなります。

今回上げ幅は小さいですが、3年前に14%も引き上げています。

16日に臨時議会が開かれます

コロナ対策支援金に4,000万円

16日に臨時市議会が開催されます。議題はコロナ対策で、一つは、新型コロナウイルスワクチン接種事業関係予算です。クーポン券作成委託事業など、ワクチン接種に必要な予算を審議します。沼田市では、まず医療従事者が接種し、次に高齢者へのクーポン配布、予約受付、高齢者の接種へと進みます。会場は、市内3カ所ほどを設定し、1日1カ所ずつ2ラインで300~350人ほどを接種する計画です。

もう一つは、新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業で飲食店に対する支援金です。1件当たり10万円。総額4,000万円の予算です。



感染予防対策をしっかりと!
ワクチン準備も始まりました。もう少しで頑張らしましょう

沼田市議員氏名は基本公開

議員がコロナウイルスに感染した場合、上毛新聞に「7議員が氏名公表、県と12市」という記事が載りました。沼田市議会は近日中に判断と載っていましたが、議会運営委員会で議論し、本人に特別な事情がある場合を除き「基本的には公表する」と決めました。

2021年2月14日 No.1005

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料